

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年8月27日 (2015.8.27)

【公表番号】特表2014-529599(P2014-529599A)

【公表日】平成26年11月13日 (2014.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-062

【出願番号】特願2014-526454(P2014-526454)

【国際特許分類】

C 0 7 D 213/79 (2006.01)

G 0 1 N 33/533 (2006.01)

G 0 1 N 21/64 (2006.01)

C 0 7 D 405/14 (2006.01)

C 0 7 D 409/14 (2006.01)

A 6 1 K 49/00 (2006.01)

A 6 1 K 51/00 (2006.01)

C 0 7 H 15/203 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 213/79

G 0 1 N 33/533

G 0 1 N 21/64 F

G 0 1 N 21/64 B

C 0 7 D 405/14

C 0 7 D 409/14

A 6 1 K 49/00 C

A 6 1 K 49/02 C

A 6 1 K 49/00 A

C 0 7 H 15/203

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年7月6日 (2015.7.6)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 0 】

"スペーサー"という用語は、例えば、共役基もしくはコア構造のピリジン部分と、例えば、反応性基 Z もしくは親水性基との間の間隔形成基 (a distance-making group) を意味するように意図されている。スペーサーは通常、結合個所と反応性基 (もしくは親水性基) との間に、例えば 1 ~ 20 結合 (例えば、3 ~ 15 結合または 5 ~ 12 結合) の長さを有する。該スペーサーは 1 ~ 5 部分から形成されており、各部分は、フェニレン、1 ~ 10 個の炭素原子を有するアルキレン、エチンジイル (- C - C -)、エーテル (- O -)、チオエーテル (- S -)、ジスルフィド (- S - S -)、アミド (- C (= O) - N H -、- N H - C (= O) -、- C (= O) - N C H₃ -、および - N C H₃ - C (= O) -)、チオウレア (- N H - C (= S) - N H -)、およびトリアゾールからなる群から選ばれる。11 結合を有するこうしたスペーサーの一例をスキーム 9 に示す。